

ドキドキした 植樹

岩瀬小学校 5年 榊田麗湖

わたしはきんたろう倶楽部の方から森林のお話を聞いて、おもしろいな、なるほどなと思いました。特に富山には森林がどれだけあるかという話はおもしろかったです。植樹に行くのが楽しみになりました。

実際に植樹をしてみると、思ったより大変でした。一本植えるのにもとても時間がかかってしまつて、結局三本しか植えられませんでした。でも、三本でも二酸化炭素をなくしてくれるんだな、どれくらいなくしてくれるのかなど、ちよつとドキドキした気持ちになりました。みんなは五本とか七本とか植えていたので、大変なのにすごいなと思いました。

今日みんなで植えた五百本の木で、どれだけ地球に優しくなれるのかなと思うと、す

ごく心の中が楽しくなりました。早く大きくなってほしいという気持ちでいっぱいです。そして、いつの日にか、大きく育つた木をみんなで見に行きたいと思います。

森林と植樹

岩瀬小学校 5年 澤田侑奈

わたしは、森林の話を聞いている時には、富山はいなかではないことにすごくびっくりしました。竹がたくさんあることは知らなかったけど、竹は強くてどんどん増えるからだという理由も教えてくださつたのでとてもよくわかりました。

6月20日、植樹に行きました。山の中だったので、さすがに森だなあという感じがしました。でも植えるのは平らな森の中だと思つていたので、坂のような斜面だったので、どうしてかなあと思いました。そして、木を植えることがけっこう難しく大変だったので、森林の大切さが分かりま

した。

これからは森林のことを調べたり話を聞いたりしてもっと森林にくわしい人になりたいです。しょう来、地球が緑でいっぱいになって地球温暖化がストップすればいいなと思います。そして、動物たちも楽しく安心してくらせる地球になったらいいです。

初めての植樹

岩瀬小学校 5年 村杉裕梨

わたしは、植樹に行くまで、森林のことなんて全然興味がありませんでした。だけど、話を聞いて、森林や緑が人や動物たちに必要なものだと分かりました。また、わたしの家を強風から守る働きをしていることを初めて知りました。聞いていくうちにわたしは木を植えに行きたいという気持ちに変わりました。

わたしは、植物は種から植えると思つていました。だけど、なえから植えたので意外でした。また、そのなえも回

じょうに見えたけど同じ種類ではありませんでした。わたしの知らない木があることが分かりました。植樹した後を見ると、みんなきれいに並んでいました。なえが大きな木になるまでどれだけかかるのが楽しみになってきました。大きくなるまでいろいろなお世話をしなければいけないのだろうなと思いました。わたしたちといつしよに成長してほしいです。

十年たつたらわたしは今日植えた木に会つてみたいです。きつとわたしの身長をぬかしていると思います。



私達が今、 森から 学ばべきこと

西村 紋治

大瀬谷地区里山再生事業地代表

その後、婦負森林組合・ボラ
ンティアの皆様・地区住民にて、
植林を行い、最近は、少しずつ
つ生育していく里山の様子を
毎日楽しみに見ている。

その後、平成19年度から導
入された、富山県の水とみどり
の森づくり税を頂き、富山
県及び富山市の森林担当者の
ご指導も頂き、大瀬谷地区は、

まず、私の自宅は、家の前
には、道路が通っているが、
裏は、里山がどんと構えて
いる。道路を挟んだ向こう側
も里山の森林があり、大瀬谷
と言う名前のとおり、谷間に
自宅があるようなものである。
平成17年の台風23号により、
自宅横の杉林が被害にあり、

森がないと、
ぼくたち困ります。



私たちは
森づくりを応援します。

自分のモノサシをつくらう。

北日本新聞

地球環境貢献活動を応援する

三井物産環境基金

富山造園業協同組合
富山市今泉北部町1-1 寺垣ビル208号

林業機械 販売・修理

(有)新栄商事

石川県金沢市示野西142 ☎(076)268-0101(代)



大瀬谷地区には、来て作業し
ているよ。」等の言葉を頂くど、
本当にうれしく、又、有難く
思います。
又、6月には、大瀬谷の水
等の声があちらこちらから聞
こえてきました。
その様子を眺めていると、
自分達の住んでいる、里山が
どれだけ自然に恵まれた大切
な場所であるか等再確認させ
られる。やはり、自然はとて
つもなく、大切なもので、自
然豊かな富山の里山を今後も
大切にし、次世代への財産と
して受け継いでいくことの重
要性を痛感している。全ての人々
が、今まで以上に森林に目を
向けていく時代が来たと思う。

大瀬谷地区には、来て作業し
ているよ。」等の言葉を頂くど、
本当にうれしく、又、有難く
思います。
又、6月には、大瀬谷の水
等の声があちらこちらから聞
こえてきました。

段々周りも薄暗くなり、オ
カリナの演奏とホタルが合わ
さって、幻想的な場面となり
ます。その中で、皆さんの様
子等を眺めていると、「久し
ぶりに、こんなに感動した。」
を待つのです。